

通信 21 号
令和 5 年 5 月 発行
会長 土師 久幸
連絡先 758-9843



はぎの会



会長再任のご挨拶

土師 久幸

4月16日、令和5年度の
はぎの会総会が開催され、
前期に引き続き会長に選出
して戴きました。2年前の
就任当初はコロナ禍真最中
の船出で、月例会の開催に
ついては一部支障をきたし
会員の皆様方に対して不
本意な状況となりました。
猛威を震ったコロナ禍も
後半にかけてはやや収束
気味となり、バスツアーや
子供会との交流会等一部
の行事も再開することが
できました。

今年新春の初詣バス
ツアーでは25名の参加で
和歌山方面に行き、本年の
安寧祈願をしてきました。
また、明老連の演芸発表会
も開催され、当会からも
13組の出演があり、非常に
盛り上がった発表会とな
りました。今年度は、コロナ
禍の影響もほぼなくなる
と思われまますので、近隣で
の活動と共にもう一方の
根幹である工場見学、社会
見学、バスツアー等を計画
しております。

はぎの会の皆様方の相互
親睦をより一層強固なもの
にするためにも活発な活動
を実施していきたいと思っ
ます。

また、自治会館での活動
を多様化するため各種団
体との交流・連携を深めて
参ります。皆様方には同好
会活動を始め関連団体と
の共催行事への積極的な
参加を期待しています。



総会に引き続き4月の例会
が開催されました。3月に米寿
を迎えられましたでしたが体調
不良で欠席された加納様と
今月96歳になられた鳥越様
のお二人方の慶祝が行われ
ました。お二人方これからも
お元気で活躍ください。

引き続き行われた食事も
も、飲食・懇談とすべての制限
がなく行われ、よもやま話に
花が咲き
ました。



この後、
久しぶりの
音楽観賞として
「マリンバに寄せて・・・」
と題した多田駿介様の演奏が
行われました。



演者の多田駿介様は体に
障害がある方ですが、全身で
演奏に取り組む姿勢や高度
の演奏技術に会場一同が
感動を覚えました。

ご両親も一緒に参加され
たこの迫力のある演奏会に、
会場は拍手が鳴りやまず
楽しい一日を過ごせました。

いきいき元気体操

田中 良好

令和2年2月から初めた「いきいき元気体操」コロナ感染拡大のため長期中断3回、ようやく令和3年11月から月2回、第1第3金曜日に定期的に実施できるようになりました。

始めたときは、僅か5名でしたが、今では14名になり全員出席の時は自治会館の和室が満員になります。



イスに座って普段あまり使わないところをしっかりと動かすので、体操が終わったあと体がすっきりします。月2回ですが続けているとその効果が体で感じられるようになりました。

また、立つてする運動もあります。始めたころは立つてすることができなかった方が、今では立ち上がって皆と同じように出来ています。後から入った方達も、何か調子が良いと感じられて続けておられます。

年と共に椅子から立ち上がることも出来にくくなりますので、元気な時から意識して体を動かすことは大切であると思います。

この体操は、「地域包括支援センター」からの呼びかけで始まり、「はぎの会」の応援も戴いて参加者も増えました。それぞれに自分の体で良さを感じられて続いています。男性も参加されています。

皆様のご参加をお待ちしています。

参加費…100円(部屋使用料のため)

場所…自治会館1階和室 10時より

周囲に支えられながら歩む音楽の道 優しい音色のマリンバに魅せられて



多田駿介さん

4月16日はぎの会総会の後に多田駿介さんによるマリンバの演奏会がありました。

ダウン症でありながら16年間もマリンバの演奏に取り組み続けられています。

譜面が読めず先生の演奏を見よう見まねで練習しますが、覚える事が苦手なため、一つの曲を覚えるのに半年から長い時は一年もかかることがあるそうです。マリンバを通じてあきらめず、挑戦する姿勢が身に付いたのではないのでしょうか。

2018年10月には、猪名川町と姉妹都市提携を結んでいるオーストラリアのバララット市に招待されて演奏。様々な障害のある人達の

音楽コンクールで上位入賞するなど腕も磨かれています。現在は特別養護老人ホームで食事の準備や片付けを担当されていますが、ミスする事があっても入居者の方の「明日も待ってるね」の声かけが励みになっているそうです。

仕事が生み出す日には朝小学校の通学路に立ち、登校の見守り活動に参加されています。

自分で出来る事で喜ばれ、必要とされる事がうれしい。私の音楽を聴いてくれる人が優しい気持ちになれるような演奏をたくさん届けたい。多田さんは演奏に込める思いをゆっくりと言葉をつないで語られています。

優しい音色と新しいことに挑戦し続ける姿に、そしてご両親の温かいまなざしに、私たちも胸の熱くなる思いでいっぱいでした。

(藤井)

「わが趣味の変遷」

小林 英俊

小学生の頃に、学校を巡回して聞かせてくれるハーモニカの演奏には驚かされました。それでハーモニカは単音のメロディーしか聞いたことがなかった。ところがその単音には美しいビブラートがかかり、さらにベースが心地よく響いてきた。何と魅惑的音色・調べか。この演奏のとりこになってしまったがその奏法を教えてくれる人が、この四国の片田舎にいる筈がない。一人で何度も何度も試行錯誤を繰り返して、ついにそれらしい奏法を身につけることができた。

これらのことが元で人生の前半は音楽オタクに嵌り込むことになった。まず中学ではブラスバンドでトランペットを初め、大学でもペットを吹き続けた。卒後マンドリンを始め、やがてマンドリン合奏を10年ほど続けることになった。

楽器演奏と共にコンサートにもよく通い、レコードやCDの蒐集にも精を出していた。



そして楽器の最後にはピアノを始め、3年ほど続けていたが、ちょうどその頃健康のために運動をとの思いからテニスを始め、これにすっかりはまりピアノはどこかに吹っ飛んでしまった。こうして音楽オタクを抜け出し、テニス中心の生活が続きやがて定年を迎え、晴耕雨読ならぬ晴れたらテニス、雨なら絵を描こうとばかり水墨画を始めた。10年ほど続けていたが途中で水彩画も始めた。

しばらくは並行してどちらも描いていたが、いつの間にか水彩画一本になっていった。そんな訳で今も続けているのはテニスと水彩画だが、テニスはヨレヨレでもう限界は近い。代わって最近初めたのが太極拳とカラオケである。さてこれはいつまで続くのだろうか、はたまた別の何かが表示されてくることがあるのだろうか・・・？

はぎの会に入会して

浅原 秀子

買い物から帰るとはぎの会の土師さんの奥さんから電話があったとのこと、折り返し電話をすると「はぎの会通信」に何か一筆をとる事。何この私がい！

猛威を震った新型コロナも少し収まってきたがマスクを取ると恥ずかしく歩くのが怖くなる。最近、足が弱くなるし頭も忘れっぽくなり、耳も聞き取りにくくなる。

「これから何をしようか」と考える。



何か近くで楽しみがないかと考えていると、以前から聞いていた「はぎの会」が頭をよぎった。足のためにもグラウンドゴルフはと思い入会してみることにした。グラウンドゴルフのルールもよく分からなかったが、入会后早速参加してみるとルールも簡単で、それが意外に楽しいスポーツだった。

「はいった」「はずれた」とワイワイ言いながら2時間ほどの運動がちよとよい、周りの人たちの会話も楽しい。少し口の運動にもなる。「よかった！」

皆様にお世話になりながらガンバって見ようと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

「はぎの会」でいきいきシニアライフ

高齢者にとっては、健康で自立した生活を送れることが、何よりです。

「はぎの会」は孤立化を防ぎ、生きがいのある生活をするため、多彩な活動をしています。ご一緒に楽しみませんか？

★こんなことをしています

月例会 (第2日曜日)	萩原台自治会館)
13:00~15:00	年4回 食事会
お誕生会	11:00~15:00
脳トレクイズ	総会 (4月)
歌	敬老会 (9月)
おしゃべり	忘年会 (12月)
健康体操	新年会 (1月)

月例会以外の
お楽しみ行事
(他団体と
合同のものも)

- ・バス旅行
- ・歩こう会
- ・カラオケ大会
- ・講演会
- ・演芸会
- ・観劇会など

趣味のサークル

- ・カラオケ
- ・グランドゴルフ
- ・健康マージャン
- ・手芸
- ・古典を読む会

今年度活動計画

毎月第4火曜日		映画観賞会
毎月第1・3金曜日		いきいき元気体操
4月	16日(日)	総会
5月	17日(水)	明老連歩こう会
5月~11月		工場見学
		徳島方面バスツアー
		社会奉仕・講演会
		夏休み3世代交流会
		社会見学会
		明老連グランドゴルフ大会
		市老連演芸発表会
12月	10日(日)	忘年会
令和6年1月	未定	3世代交流会
	14日(日)	新年会
	未定	初詣バスツアー
3月	未定	明老連演芸会
	未定	観梅会

結城神社
観梅ツアー



★ご入会について

- 萩原台在住の方で、活動に関心のある方はどなたでも(年齢不問)
- 会費 入会金 1,000円
年会費 2,400円(前期・後期に分けて集金します)
- 申し込み 萩原台自治会館事務所
もしくはお近くの会員に